

中国民政部主催 「第 4 回中国国際介護サービス業博覧会」に出展

株式会社ニチイ学館（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：寺田明彦、以下ニチイ）は、2015 年 5 月 6 日（水）より北京市で開催される中国最大級の福祉博覧会「第 4 回中国国際介護サービス業博覧会（CISSE）」へ、出展いたします。

中国では、65 歳以上の高齢者人口が 1 億 3 千万人^{※1}に達し、急速に進む高齢社会を支えるインフラの整備が急務となっております。ニチイは、介護先進国日本で培ったノウハウを活かし中国の高齢社会へ貢献すべく、中国での事業展開を推し進めております。これまでに中国各地で実績のある生活支援事業者とパートナーシップを締結するなど、中国での事業基盤「日医集団（ニチイグループ）^{※2}」を形成するとともに、3 月より養老介護スタッフを養成する指導員の研修を開始いたしました。今年度は養老介護、産前・産後ケア、保育、家政などの各種サービスを、順次本格稼働してまいります。

ニチイは、当該博覧会に第 1 回から毎年出展しており、4 回目となる今年は「日医集団」を構成する各事業者とともに参加し、日本人講師による研修を修了した中国人指導員の介護技術の実演や、今後日医集団が展開する予定の認知症介護施設の紹介などを行います。その他、国内の介護施設でも取り組んでいる認知症予防体操の紹介など体験型のイベントを通して、来場者に日式介護の普及・啓蒙を図ってまいります。

ニチイは今後も日本で培った人材養成やサービス提供ノウハウを最大限発揮し、中国が直面する高齢社会に貢献してまいります。

※1…2012 年末時点 日本貿易振興機構『中国高齢者産業調査報告書』より

※2…ニチイはこれまで「至護」という中国専用のブランド名を使用してまいりましたが、日本の優れたサービス品質を効果的に訴求するため、今般の博覧会より日本と統一のブランド名へと変更いたしました。

【中国国際介護サービス業博覧会（CISSE）とは】

CISSE は中国内外の介護関係者の交流とサービスの発展を目的に、日本の厚生労働省にあたる「民政部」などが主催しているもので、昨年は 20 カ国 500 社が出展し、約 5 万人が来場した中国最大級の福祉博覧会です。

ニチイのブースにも、中国政府や高齢者事業の関係者など、毎年多くの方にご来場いただいております。



【昨年の博覧会の様子】

【出展概要】

- 名 称：第4回中国国際介護サービス業博覧会
- 開催日時：2015年5月6日（水）～8日（金）
- 会 場：国家会議センター（中国北京市朝陽区天辰東路7号）
- 出展内容

<p>メインステージ</p>	<p>以下3つのデモンストレーションを順次実施します。</p> <p>①介護技術の実演 ニチイが日本で培ったお客様本位の理念や安全・安楽な介助、また介助者側の身体的負担軽減も考慮した介護技術を実演を通してご紹介します。</p> <p>②研修内容の紹介と中国人指導員による介護技術の実演 3月より開始した人材養成事業の指導員研修の様子を映像を交え紹介するとともに、当該研修を修了した中国人指導員による介護技術を披露します。</p> <p>③認知症予防体操 認知症予防の一環として国内の介護施設でも行なわれている体操を紹介し、「認知症予防」という先進的取り組みを訴求します。</p>
<p>認知症介護施設紹介エリア</p>	<p>①認知症介護施設のご紹介 今後日医集団が展開する予定の認知症介護施設の一部を再現するとともに、CG映像を通して施設での生活の様子を紹介します。</p> <p>②「認知症ミニ講座」の開催 来場者の皆様へ認知症を正しく理解してもらうため、認知症の基礎を解説します。</p>
<p>大人用紙おむつ紹介エリア</p>	<p>14万人のお客様と4万人の介護スタッフの声から開発された日本製プライベートブランド（PB）の大人用紙おむつについてご紹介し、販売も行ないます。また、排泄ケアの悩み相談も受け付けます。</p>
<p>オーストラリアン・ラブドゥードルとの触れ合いエリア</p>	<p>日本の介護施設でもセラピー犬として活躍しているオーストラリアン・ラブドゥードルとの触れ合い体験を提供します。</p>

【ブースイメージ】

